

沿線の魅力、再発見!
DISCOVER KEIHAN

元離宮二条城

第8回 『激動の時代を駆け抜けた京の城』 ～戦国三英傑の城めぐり～

幾度も戦火にまみれた京の都。かつては多くの城が築かれていましたが、現存するのは二条城のみ。徳川家によって築かれ、今も徳川の隆盛が偲ばれるこの二条城のほか、豊臣秀吉が築いた聚楽第の跡地など、激動の都を見届けてきた城と城跡を巡ります。



江戸時代には約200の宮家や公家の邸宅が立ち並ぶ街でしたが、現在は広大な公園となっています。烏丸通に面した櫻木(さわらき)口には、織田信長が築いた旧二条城の石垣跡が残っています。

●075-211-6348



1904(明治37)年竣工。重要文化財のルネサンス様式に属する建造物です。1971(昭和46)年までは京都府庁の本館として、使用されていました。旧知事室などは見学も可能です。

●平日:10時~17時
●075-414-5435



安土桃山時代、豊臣秀吉が関白となって初めて築いた城。絵画史料などからは天守閣があったことも明らかで、立派な城であったことが分かります。松林寺には遺構がほとんど残っておらず、石碑がいくつか立っているのみです。



1603(慶長8)年に徳川家康が築いた城です。1994(平成6)年には、世界遺産にも登録されました。

●8時45分~16時(入城)
●大人600円・中高生350円・小学生200円
●075-841-0096